

第27回 全国街路事業 コンクール応募資料

平成27年1月

応募者名:福島県土木部

事業の名称:都市計画道路若宮野辺線整備事業

実施都市名:福島県二本松市

事業目的

都市計画道路 若宮野辺線は、二本松市中心市街地から旧安達町(現二本松市油井地内)を経て、国道4号に至る重要な幹線道路であり、特に竹田～根崎地区は、藩政時代から文化・教育・商工業の発展に大きく寄与してきました。しかしながら、本区間は、人家や商店が建ち並び、また周辺には霞ヶ城などの歴史的観光資源が隣接する人や車の往来が多いメインストリートであるが、歩道幅員が狭く、電柱等の乱立により歩行者をはじめとする道路利用者の通行に支障をきたし、さらにはまちづくりの支障となっていました。

このため本工区の整備により、これら課題を解消し、都市機能の有効活用と都市空間整備に寄与する。

事業概要

事業名称:都市計画道路若宮野辺線整備事業

路線名:都市計画道路 若宮野辺線

(県道名:一般県道 二本松安達線)

事業箇所:二本松市竹田一丁目～同市根崎一丁目

事業延長:460m

幅員:6.0(18.0)m (2車線)

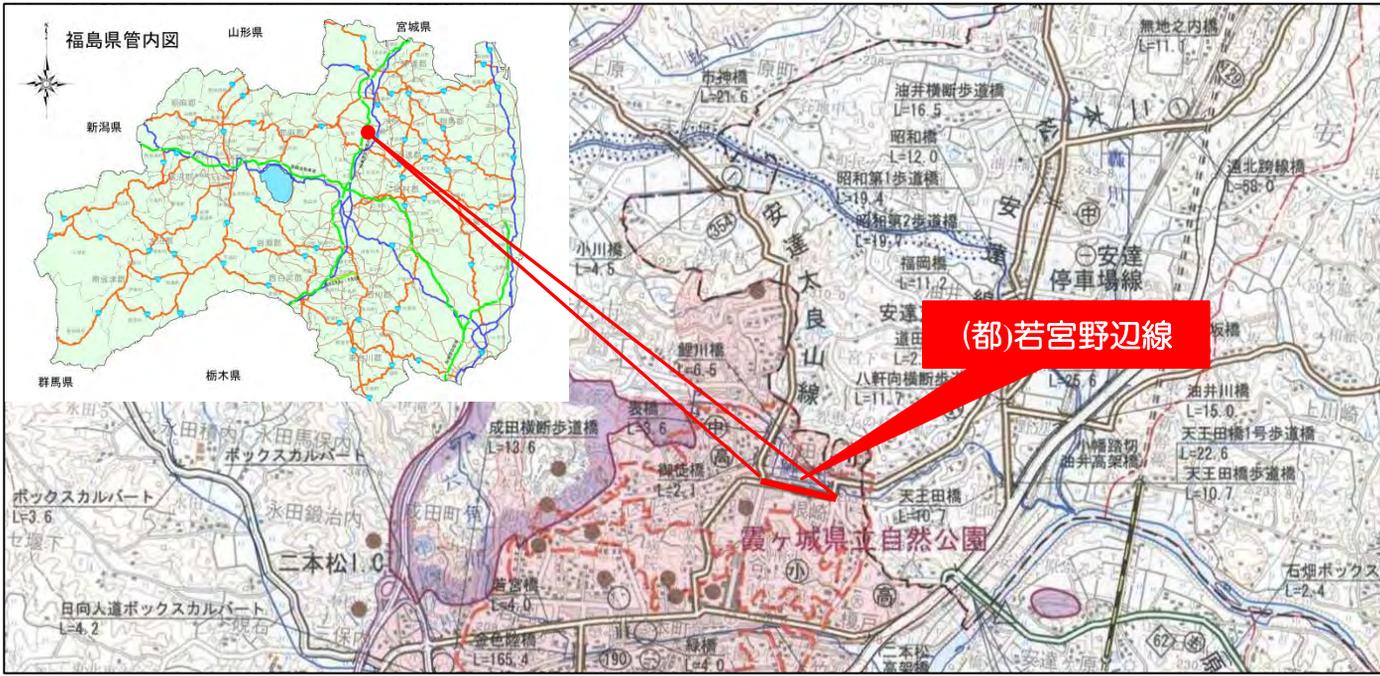
事業費:約49億円

事業実施期間:平成9年度～平成25年度

本事業は、二本松市竹田一丁目～同市根崎一丁目の区間、延長460mの都市計画道路を整備したものである。

本工区は、事業着手を契機に発足した「竹田根崎まちづくり振興会議」と連携し、住民参加型により整備した「地域の方々と、ともに考え、ともにつくった」道路である。さらに、本地区は優良景観形成住民協定(「ほんとの空とお城が美しく見える景観づくり協定」)により、地域が一体となって、積極的なまちづくりが展開されている。

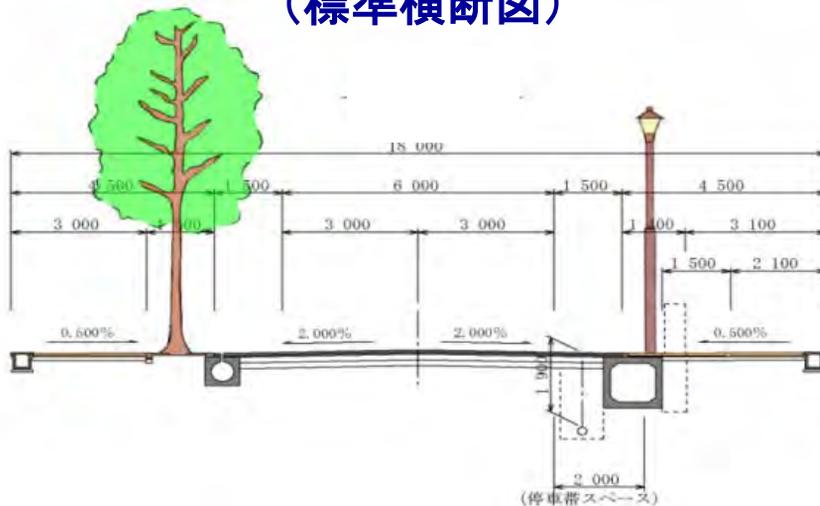
事業位置図



全体図(平面図・側面図・横断面図) (平面図)



(標準横断面図)



都市計画道路 若宮野辺線の整備効果アピール資料

○事業概要

事業名: 都市計画道路若宮野辺線整備事業

路線名: 都市計画道路 若宮野辺線

事業箇所: 二本松市竹田一丁目～同市根崎一丁目

事業延長: 460m

幅員: 6.0(18.0)m(2車線)

総事業費: 約49億円

事業期間: 平成9年度～平成25年度



地域の方々と考えた街路デザインのイメージ

「整備効果」

- ①市街地における交通円滑化と安全かつ快適な歩行空間の確保
- ②電線地中化による都市景観の向上
- ③避難路や防火帯としての防災機能の強化
- ④地域のまちづくりと一体となった街並み形成の支援
- ⑤中心市街地活性化の支援

※本工区は、事業着手と同時に発足した「竹田根崎まちづくり振興会議」の意見を取り入れた、住民の方々と「ともに考え、ともにつくった」道路であり、さらに、本地区は、優良景観形成住民協定(「ほんとの空とお城が美しく見える景観づくり協定」)により、地域が一体となったまちづくりが展開されている。

※このため、本工区の完了に伴い良好な景観が形成され、より一層、地域による魅力あるまちづくりが推進され、今後、ますます地域が活性化することが期待されます。

地域の方々ととのまちづくりに関する調整状況



地域の方々と「ともに考え、ともにつくった」・若宮野辺線



事業前写真



明治44年撮影

平成15年10月撮影



平成22年8月撮影

事業後写真



平成26年10月撮影

平成26年10月撮影



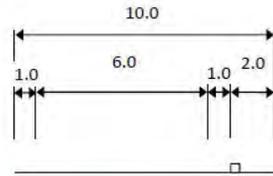
平成26年10月撮影

路線全体の進捗状況

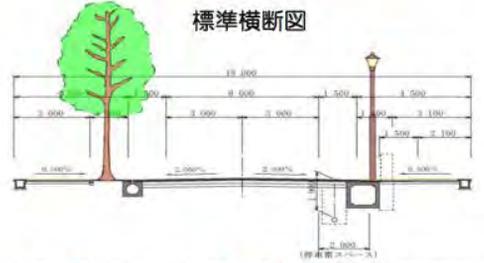
都市計画道路 若宮野辺線(竹田・根崎工区)



現況



標準横断面



都市計画道路 若宮野辺線 総延長L=3,720m W=12~20m

